

講義コード	11C0271602	授業形態	演習	事前登録の有無	なし	担当教員	田中 有紀	開講期	通年
科目名	中国語Ⅰ－②								
履修前提条件						備考			
授業の目的	この授業は、初めて中国語を学ぶ人を対象とする入門初級科目であり、発音と文法の基礎を中心に学びます。中国語入門の段階で最も重要な点は、中国語の発音とその表記法（ピンイン＝中国語のローマ字表記法）を習得することです。漢字を知っている日本人は、視覚的な漢字の意義やニュアンスに依存し、表面的な意味を理解して簡単に分かった気持ちになりがちですが、言葉は発音をしっかりと身に付けて初めて、コミュニケーションに役立てることができます。中国語の四つのリズム（四声）や日本語にはない発音を、しっかり体で覚えること、および中国語の基礎的な文法（名詞、形容詞、動詞の各主述文）構造を学び、言葉の語順に習熟することを目的とします。この授業は日本人の教員が担当します。								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・中国語の発音の基礎を習得し、ピンインや四声について説明できる。 ・中国語の文法の基礎を習得し、簡単な文章を読むことができる。 ・中国語の基礎的な会話能力を習得し、中国の人と簡単な会話ができる。 ・中国語を通し、中国についての基礎的な理解を深め、日中友好に寄与できる。 								
授業外学修内容・授業外学修時間数	発音は、授業の時だけの練習ではなかなか身につけません。授業が終わった後、毎回自分でCDを聞き、声を出して反復練習し、学んだことを復習して下さい。発音の復習、テキストからの宿題を含め、この科目では30時間以上の授業外学修を行って下さい。								
授業計画	<p>【第1回】中国語ガイダンス（中国語とはどんな言葉か、テキスト・成績評価の確認）</p> <p>【第2回】発音①：声調について、母音（単母音）</p> <p>【第3回】発音②：子音・母音（複合母音）、「n」、「ng」をともなう母音（鼻母音）、「中国語音節表」、数字のかぞえ方</p> <p>【第4回】第1課 何を食べるの？ 本文、文法 人称代名詞、動詞述語文、疑問詞疑問文、省略疑問文</p> <p>【第5回】第1課 何を食べるの？ 練習問題</p> <p>【第6回】第2課 それって中国語の新聞？ 本文、文法 指示代詞、名詞の前の修飾語、動詞「是」の文、YES／NOで答える疑問文</p> <p>【第7回】第2課 それって中国語の新聞？ 練習問題</p> <p>【第8回】第3課 かわいい！ 本文、文法 形容詞述語文、主述述語文、「喜欢」、選択疑問文</p> <p>【第9回】第3課 かわいい！ 練習問題</p> <p>【第10回】第4課 何人家族？ 本文、文法 数量の数え方、動詞「有」の文、「几」と「多少」、助動詞「想」</p> <p>【第11回】第4課 何人家族？ 練習問題</p> <p>【第12回】第5課 家はどこ？ 本文、文法 方位詞、動詞「在」の文、介詞「在」、介詞「离」</p> <p>【第13回】第5課 家はどこ？ 練習問題</p> <p>【第14回】第6課 ごはん食べた？ 本文、文法、練習問題 連動文、介詞「跟」、助動詞「要」、文末の「了」</p> <p>【第15回】まとめと復習 発音の確認</p> <p>【第16回】第7課 1枚あげるよ 本文、文法 動詞の後の「了」と文末の「了」、目的語を一度に2つ取れる動詞、時刻の言い方、介詞「从」</p> <p>【第17回】第7課 1枚あげるよ 練習問題</p> <p>【第18回】第8課 ちょっと見せて 本文、文法 動詞の重句型と動作量「一下」、介詞「给」、助動詞「可以」、100以上の数</p> <p>【第19回】第8課 ちょっと見せて 練習問題</p> <p>【第20回】第9課 中国語話せるよ 本文、文法 過去の経験を表す助詞「过」、持続を表す助詞「着」、助動詞「能」、助動詞「会」</p> <p>【第21回】第9課 中国語話せるよ 練習問題</p> <p>【第22回】第10課 まだ食事中？ 本文、文法 時間量を表す語句、様態補語、進行の表現、「快～了、要～了、就要～了」</p> <p>【第23回】第10課 まだ食事中？ 練習問題</p> <p>【第24回】第11課 心配しないで 本文、文法 回数を表す語句、結果補語、比較の言い方、副詞「不要、別」</p> <p>【第25回】第11課 心配しないで 練習問題</p> <p>【第26回】第12課 両親が帰ってくるようによって 本文、文法 方向補語、使役の言い方、「(是)～的」構文、「有点儿」と「一点儿」</p> <p>【第27回】第12課 両親が帰ってくるようによって 練習問題</p> <p>【第28回】ステップアップ1 どうやって解いたらいい？ 本文、文法 助動詞「该、应该」、介詞「把」、「有」を使った補足、強調構文</p> <p>【第29回】ステップアップ1 どうやって解いたらいい？ 練習問題</p> <p>【第30回】まとめと復習 発音の確認</p>								
成績評価の方法	小テストや授業における課題の取り組み（60点） 期末試験（前期、後期各1回、40点）								
フィードバックの内容	宿題の添削、小テストの解説によってフィードバックを行います。								
教科書	『しっかり初級中国語』石田友美、桑野弘美ほか（白水社）2016								
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ	日本人が中国語を学ぶ際、漢字を使うので意味を想像しやすいという利点があります。しかし一方で、漢字に頼りすぎて「音」から理解することが疎かになり、会話がなかなか上達しないという傾向があります。そこで、ひとりひとりが正確に発音できるよう丁寧にチェックしますので、授業中はなるべく口を大きく開け、はっきりと発音するよう心がけて下さい。ただ授業に出席するだけでは評価しません。積極的に取り組むようにして下さい。授業はテキストに沿って行います。								
オフィスアワー	専任）本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受付けます。また、WebClassのメッセージ機能でも受付けます（利用方法はポータルサイト、ライブラリ内のマニュアルを参照）。 非常勤）本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。								
その他									